

那 須
NASU SENBONMATSU FARM
SINCE 1893
千本松牧場

梅雨でも外でアートに触れる！那須千本松牧場で
アートイベントを開催

～透ける光がきれいなディップアートと、温もり感じる木のキーホルダー～

ホウライ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役会長兼会長執行役員 CEO：寺本敏之）が運営する那須千本松牧場は、6 月 22 日（日）・28 日（土）の計 2 日間に、障がい者就労支援施設と地元作家によるアートイベントを開催いたします。会場は、屋根付きの「にぎわい広場」。雨の日でも安心して参加できる環境の中で、訪れた方々が自然とアート、そして地域とふれあえるイベントとなっています。



本イベントでは、就労支援 B 型事業所「就労支援あんと（株式会社ふきのとう）」によるディップアートの雑貨販売や、柴犬作家 Kururii（クルリ）による木のキーホルダーづくりワークショップなど、アートを通じた温かいつながりを体験していただけます。

■6月22日（日）・28日（土）出店！就労支援あんと（株式会社ふきのとう）

透ける光がきれいなディップアートの雑貨、アクセサリーの販売

令和5年2月に、宇都宮市に開所された障がい者就労継続支援B型事業所「就労支援あんと」。障がいのある方がワイヤー形成から色付け、パーツの取り付けの工程をメンバーで分担・協働して作り上げた、透明感ある**ディップアート雑貨**を販売。まるでガラスのような質感ながら軽くて丈夫、家庭の壁などにも飾れるアイテムが並びます。



物販出品予定：代表作

- ・お花のクリップ 300 円～
- ・お花のマグネット 300 円～
- ・お花のリース 1,000 円～

就労支援あんと

令和5年2月に障がい者就労継続支援B型事業所「就労支援あんと」を開所しました。年齢、性別、個性、特性を問わず自分らしく活躍できる場所 笑い合い「ありがとう」と言い合える仲間たちと活動しています。



就労継続支援B型事業所

就労支援あんと

■6月28日（土）出店！柴犬作家 Kururii（クルリ） 温もり感じる木のキーホルダー

宇都宮市の柴犬作家 Kururii（クルリ）。「笑顔を紡ぐ柴犬のかたち」をコンセプトに、様々な手作り雑貨をお届けします。今回は物販に加え、木の“うしさん”に自由に色を塗り、最後に手のパーツを貼ってかわいく仕上げるワークショップ「モーモー“うしさんキーホルダー”を作ろう！」も開催します。完成品はキーホルダーとしてお持ち帰りいただけます。

ワークショップ「モーモー“うしさんキーホルダー”を作ろう！」



- ・参加費：900 円
- ・所要時間：20～25 分（予定）
- ・事前予約は承っておりません。当日、先着順のご参加となります。
- 【作業について】
- ・色：色鉛筆での着色となります。
- ・手のパーツの接着：速乾性のボンドを使用。

物販出品予定

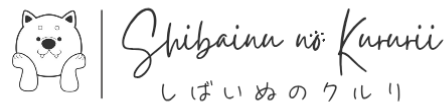
- ・十二支柴犬根付けストラップ 1,300 円
- ・柴犬アクリルキーホルダー（各種） 800 円～
- ・羊毛フェルト柴犬 3,000 円～

その他、柴犬モチーフの雑貨を多数ご用意しております。



柴犬作家 Kururii (クルリ)

～笑う柴には福クルリ～「笑顔を紡ぐ柴犬のかたち」を手作りしているクラフト作家。柴犬をモチーフにした雑貨や、天然木の縁起物アクセサリーなどを制作しています。デザインからレーザーカット、色塗りまで製作しているため、どの作品も基本は一点ものとなり、これまで百貨店や商業施設、クラフトマーケットなど数多く出店しています。



価格は全て税込です。

■開催場所のにぎわい広場について

アートイベントを開催するにぎわい広場は、ファームレストランとファームショップの間に位置する、開放的な屋根付き空間で、天窓から自然光が差し込み、雨天でも明るく過ごしやすい環境です。

昨年10月のリニューアルオープン以降、栃木県の生産者や牧場と親和性のあるアーティストと交流できる参加型イベントを定期的で開催。これまで、地域生産者をつなげる【千本松 畑のマルシェ】を24回、【牧場のアート&カルチャー】を8回、計32回、約26事業者（生産者）と取り組みました。（2025.5月末現在）。



■牧場で体験する「生産者との交流・地元の魅力」

障がい者支援施設や地元作家との協働を通じて、地域とのつながりを育みながら、SDGsの視点も取り入れた取り組みを行っています。

那須千本松牧場では、牧場全体を活用した体験やイベントを通じて、「地域の生産者とお客様をつなぐ交流拠点」としての役割を強化。“非日常”の開かれた空間で、地元ならではの「おいしい・楽しい体験」を提供することで、那須塩原市や栃木県の魅力発信にも貢献しています。また、当牧場が実践する“持続可能な循環型酪農”の実践と同様に、本アートイベントも、地域のつくり手との連携を通じて「人と自然が調和する新しい牧場のあり方」を提案する取り組みのひとつです。

■梅雨の時期限定！千本松アンブレラウォーク開催中

6月9日（月）～7月18日（金）の期間、梅雨の季節を明るく楽しんでいただける「千本松アンブレラウォーク」を開催しております。

傘を使ったフォトスポットや、カラフル傘の貸し出し（無料）を行っており、「#千本松アンブレラウォーク」をつけて写真をInstagramに投稿していただいた方の中から、抽選で10名様に千本松牧場公式キャラクター“セボン”のオリジナルハンドタオルセットをプレゼントするキャンペーンも開催しています。<https://newscast.jp/news/3665764>



■那須千本松牧場について

那須千本松牧場は、「持続可能な循環型酪農」の実践を通じ、環境負荷の低減と地域活性化に取り組んでいます。広大な敷地で自ら育てた牧草を乳牛に与え、牧場内で生まれる堆肥を再利用することで、自然と調和した酪農を実現。

<https://www.senbonmatsu.com/>



【本件に関する報道機関からのお問合せ】 ホウライ株式会社 広報 担当：上原・藤原

TEL: 03-6810-8136 携帯: 080-5888-4306 [お問い合わせフォーム] <https://www.horai-kk.co.jp/contact/>